

召会の回復

<p>第4週 エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復</p>	<p>第1日 午前 □□ 昼 □ 午後 □□ 夜 □□</p>	<p>申 12:5 エホバ・あなたがたの神が、……選ん[だ]……場所、すなわち彼の住まい……へ行かなければならない。</p> <p>11-12 エホバ・あなたがたの神が御名を住まわせるために選ばれた場所へ、……持って行かなければならない。それは、あなたがたの全焼のささげ物と犠牲、あなたがたの十分の一と手の挙げるささげ物、あなたがたがエホバに誓願する、すべてのえりすぐりの誓願である。あなたがたは、……エホバ・あなたがたの神の御前で喜び楽しまなければならない。……</p>
<p>第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと</p> <p>第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復</p> <p>第3週： 召会の墮落 ——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道</p> <p>第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復</p> <p>第5週： 召会生活の回復</p> <p>第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福</p> <p>第7週： 召会の身分——キリストのからだ</p> <p>第8週： 召会の身分——新しい人</p> <p>第9週： 召会の身分——キリストの配偶者</p>	<p>第2日 午前 □□ 昼 □ 午後 □□ 夜 □□</p>	<p>エズラ 1:2-3 ペルシャの王クロスはこう言う、「エホバ・天の神は、地のすべての王国をわたしに賜った。彼はわたしに、ユダにあるエルサレムで彼に家を建てるよう命じられた。あなたがたのうち、すべて彼の民はだれでも、彼の神が彼と共におられるように。その者はユダにあるエルサレムに上って行き、エホバ・イスラエルの神の家を建てるようにせよ。彼はエルサレムにおられる神である」。</p>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

<p>第3日 午前 □□ 昼 □ 午後 □□ 夜 □□</p>	<p>第5日 午前 □□ 昼 □ 午後 □□ 夜 □□</p>	<p>エズラ 7:6-7 このエズラはバビロンから上って来た。彼はエホバ・イスラエルの神が与えられたモーセの律法に精通した学者であった。エホバ・彼の神の御手が彼の上にあったので、王は彼のすべての願いをかなえた。イスラエルの子たちのある者たち、祭司、またレビ人と歌う者と門衛と宮のしもべのある者たちも、……エルサレムに上って来た。</p> <p>ネヘミヤ 13:30 こうして、わたしは彼らをすべての外国のものから清めた。そして祭司たちとレビ人に職務を定めて、それぞれの仕事に就かせた。</p> <p>詩 46:4-5 一つの川がある。その流れは神の都を、いと高き方の幕屋である聖なる場所を喜ばせる。神が都の真ん中におられるので、都は揺らくことはない。……</p> <p>啓 5:10 彼らをわたしたちの神のために王国とし、祭司とされたからです。そして彼らは地上で王として支配します。</p>
<p>第4日 午前 □□ 昼 □ 午後 □□ 夜 □□</p>	<p>第6日 午前 □□ 昼 □ 午後 □□ 夜 □□</p>	<p>ネヘミヤ 8:1-3 すべての民は一人のように、……共に集まった。……祭司エズラは……会衆……の前に律法を持って来た。……彼は……それを朗読した。すべての民の耳は律法の書に傾けられた。</p> <p>7-8 ……そしてレビ人は、民が律法を理解するのを助けた。……彼らは神の律法の書を読み、解釈してそのより深い意義を解き明かしたので、民はその読んだことを理解した。</p> <p>ネヘミヤ 2:20 ……天の神ご自身が、わたしたちを繁栄させてくださるのだ。それゆえ、彼のしもべであるわたしたちは、起き上がって建てるのである。……</p> <p>使徒 26:22 こういうわけで、わたしは、神から助けを得て、今日に至るまで立ち、小さな者にも大きな者にも証しをしてきました。そして、預言者たちとモーセが、起こるはずであると言ったこと以外には、何も言いませんでした。</p>

召会の回復

第5週 召会生活の回復

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落  
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日  
午前  
  
昼

マタイ 16:18 そこでわたしもあなたに言う。あなたはペテロである。わたしはこの岩の上に、わたしの召会を建てる。ハデス[陰府]の門も、それに勝つことはない。

午後  
  
夜

啓 1:11 それはこう言った、「あなたが見ていることを巻物に書いて、七つの召会に、すなわち、エペソに、スミルナに、ペルガモに、テアテラに、サルデスに、ヒラデルヒヤに、ラオデキヤに送りなさい」。

第2日  
午前  
  
昼

ガラテヤ 2:20 わたしはキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはやわたしではありません。キリストがわたしの中に生きておられるのです。そしてわたしは今、肉体の中で生きているその命を、わたしを愛し、わたしのためにご自身を捨ててくださった神の御子の信仰の中で生きるのです。

午後  
  
夜

コロサイ 3:4 わたしたちの命なるキリストが現される時、あなたがたも、彼と共に栄光のうちに現されます。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日  
午前  
  
昼

ローマ 12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか、すなわち何が善であって、喜ばれ、完全なものであるかを、あなたがたがわかまえるようになるためです。

11 熱心で怠けることなく、霊の中で燃え、主に仕えなさい。

第5日  
午前  
  
昼

I コリント 1:9 神は信実です。この方を通して、あなたがたは彼の御子、すなわち、わたしたちの主イエス・キリストの交わりへと召されたのです。

午後  
  
夜

エペソ 3:21 神に、召会の中で、またキリスト・イエスの中で、栄光がすべての世代に至るまで、永遠にわたってありますように。アーメン。

第4日  
午前  
  
昼

エペソ 1:10 時代の満了時のエコノミー [経綸]へ至るためです。すなわち、キリストの中で、天にあるもの地にあるもの、すべてのものを、彼の中でかしらにつり上げようとされたのです。

4:15 むしろ、愛の中で真実を固く保って、わたしたちはすべての事で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。

第6日  
午前  
  
昼

ヨハネ 15:8 あなたがたが多くの実を結ぶことで、わたしの父の栄光が現され、こうしてあなたがたはわたしの弟子となる。

午後  
  
夜

エペソ 4:23 そして、あなたがたの思いの霊の中で新しくされ。

召会の回復

第6週 一の中で共に住んでいる兄弟たちへの  
エホバの命じた命の祝福

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、  
神の中に隠された奥義のエコノミーに関して  
すべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落  
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、  
神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへの  
エホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日  
午前  
  
昼

申 12:5 エホバ・あなたがたの神が、あなたがたの全部族の中から選んで彼の御名を置かれる場所、すなわち彼の住まいを尋ね求めて、そこへ行かなければならない。

午後  
  
夜

I コリント 1:2 コリントに在る神の召会へ、すなわち、キリスト・イエスの中で聖別された者たち、召された聖徒たち、それと共に、わたしたちの主イエス・キリストの御名を至る所で呼び求めているすべての者へ。彼は彼らのもの、またわたしたちのものです。

第2日  
午前  
  
昼

詩 132:13-16 エホバはシオンを選び、それをご自分の住まいにしようと願われた。「これは、永遠にわたしの安息する場所である。わたしは……ここに住む。わたしはシオンの糧食を豊かに祝福し……その祭司たちに救いを着せる。その誠実な者たちは歓喜の響きわたる叫びをもって叫ぶ」。

午後  
  
夜

133:1 見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる！

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

エペソ 4:3-6 平和の結合するきずなの中で、その靈の一を保つことを熱心に努めなさい。一つからだ一つ靈、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。一つ主、一つ信仰、一つバプテスマ。すべてのものの神また父は一つ、この方はすべての上に、すべてを貫き、すべての中におられるのです。

第5日  
午前  
  
昼

詩 133:3 また、ヘルモンの露がシオンの山々に下って来るようだ。まことに、エホバはそこに祝福を命じられた。すなわち命を永遠まで。

午後  
  
夜

I テモテ 1:14 そして、わたしたちの主の恵みは、キリスト・イエスにある信仰と愛を伴って、際限なく満ちあふれるようになりました。

ローマ 5:17 ……あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を受ける者たちは、さらにいっそう一人の方、イエス・キリストを通して、命の中で王として支配します。

第4日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

詩 133:1-2 見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる！それは、頭に注がれた尊い油が髭に、アロンの髭ひげに流れ下り、彼の衣のすそに流れ下るようだ。

ピリピ 1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの靈の満ちあふれる供給を通して、このことがわたしにとって救いとなることを知っているからです。

第6日  
午前  
  
昼  
  
午後  
  
夜

ヨハネ 17:23 わたしが彼らの中におり、あなたがわたしの中におられるのは、彼らが成就されて一となるためです。また、あなたがわたしを遣わされたこと、あなたがわたしを愛されたように彼らを愛されたことを、世の人が知るためです。

詩 134:1-3 見よ、エホバをほめたたえよ。エホバのすべてのしもべよ。夜ごと、エホバの家に立つ者たちよ。聖なる所であなたがたの両手を挙げ、エホバをほめたたえよ。天と地を造られたエホバが、シオンからあなたを祝福してくださるように。